

桜の庄兵衛

information vol.29

3月6日(日)

昼の部

13:00開演(12:30開場)

夕の部

16:30開演(16:00開場)

出演

近藤 浩志/チェロ

プロフィール

近藤浩志

大阪府枚方市生まれ。東京芸術大学、仏エコール・ノルマル、ブローニュ音楽院両校首席卒業。

第二回、第三回大阪国際室内楽コンクール特別賞受賞。カーネギーホールでのニューヨークポップスオーケストラとソロ共演を始め、国内外のオーケストラと数多く共演。

久石譲氏をプロデューサーに迎えた初のソロアルバム「arcanto アルカント」はクラシックの名曲からナウシカまで、近藤さんの魅力を網羅した意欲作。

最近、NHK教育テレビで放映中の「タ方クインテット」の演奏メンバーとしても活躍中。大阪フィルハーモニー交響楽団首席奏者。

桃花ほほえむコンサート

大阪が生んだチェロの名手・近藤浩志さんの待望の再登場が決定しました。昨春の初公演は満席御礼。日本家屋に響きわたるチェロの音色は、コンサートホールでは体験できない独特の温かみに包まれ、近藤さんの熱いメッセージも織り込まれたお話と演奏に感動しきり……。演奏会に日本各地を飛び回る近藤さん。第2弾となる今回は、どんなお話と音楽が飛び出すのか、今からワクワク、楽しみです。桃が色づき始め、春の訪れを感じ始めるこの季節、近藤さんの織り成す音世界で心に春を迎えてみませんか？



主催 桜の庄兵衛ギャラリー委員会

からりと晴れた冬の日、片岡リサさんのお箏を聴きに桜の庄兵衛さんを訪ねました。通り抜けた岡町の商店街にお正月の名残りで「春の海」がかかっていたように、お箏にはお正月のイメージがありますが、「唐梅のかほりただよふコンサート」と銘打たれたこの演奏会はひと味違ったものでした。

登場したリサさんは、あでやかな振り袖姿。後ろの白い壁によく映えます。演奏会はリサさんの軽妙なトークを交えながら進んでいきました。リサさんの弾かれるお箏はとにかく華麗でダイナミック。緩急自在で色彩豊かなイメージなのです。まず、お箏の世界では一番重要な曲だという「六段の調」からスタート。初心者からプロまで、この曲にはそれぞれのレベルで課題があるなどというお話を聞くと、この曲から演奏会を始めるリサさんの心意気に触れる思いがします。古典の曲、宮城道雄さんの曲、地唄の弾き語り（「春の曲」）、オペラ歌手と同じベルカント唱法によるソプラノの弾き語り（「初便り」）と、バラエティーに富んでいて、引き込まれます。私はリサさんのソプラノの声が好きです。澄んだ声と、からりとしたお箏の響きが、和の空間に消えていく様が心地良かったです。それぞれの曲の聴きどころ、いろいろな奏法などのお話を聞きながら曲を聴いておると、普段「お箏」ということで漠然とくっついてしまいがちなこのジャンルの音楽にも、古典から現代への縦の流れがあり、また、様々な奏法や作曲法による横の広がりがあるということに気付かされます。リサさんのユニークなお喋りにはお客さんからクスクス笑いが漏れ、楽しい雰囲気です。演奏会は進んでいきました。

休憩にお庭の蒸籠でふかした熱々の酒



饅頭をいただいた後は、リサさんはがりと雰囲気を変えて、エレガントな黒のパンツスーツで登場です。お昼の部では振り袖のままだったそうなのですが、洋装で邦楽というもおしゃれです。今度は胡弓という楽器が出てきました。胡弓というと、中国の楽器のイメージがありますが、それは二胡というもので、リサさんが弾かれたのは日本の胡弓なのだそうです。弦を弓でこするので、バイオリンに少し似ていますが、それで奏でた「荒城の月」は、やはりことなく和の侘びを感じる音色なのでした。その後、リサさんご友人のオーボエ奏者、川上佐和子さんが登場。尺八と合わせていたようなお箏の曲をフルートで合わせるようなことがあるようですが、オーボエもなかなかよく合います。この日はあの宮城道雄さんの「春の海」をオーボエとの競演で聴きました。最後の曲はリサさん編曲による「アメージンググレイス」でした。この曲でも様々な奏法が取り入れられ、時にハーブのようであったり、マンドリンのようであったり、お箏という楽器がいろいろな顔を持っていることがわかります。

遠い昔、シルクロードを通して日本にやってきたというこの楽器は、時代とともに新しい魅力をどんどん発見されたからこそ、今日まで現役でありつづけたのかもしれない。演奏を聴きながら、そんなことをしみじみと考えておりました。

最近では邦楽の演奏会もコンサートホールで行われますが、やはり和室の木や畳、障子の柔らかさはお箏にとっても合いますし、奏者との距離感がしっくりするものです。また是非、桜の庄兵衛さんでリサさんの演奏を聴きたいと思いました。みなさんもお茶目でチャーミングなりサさんの演奏を聴いてみて下さい。



<http://www.tcct.zaq.ne.jp/syoubei/> 桜の庄兵衛ギャラリーのホームページです。ぜひご覧ください。

● 桃花ほほえむコンサート お申込み要領

お問い合わせは 06-6852-3270 (奥野) まで
※お電話は、9:00~12:00の間でお願いいたします。

参加費

¥2,500
※当日、会場受付にてお支払いください。

定員

90名・全席自由席
※定員になり次第、締め切りとなりますので、お早めにご予約ください。

会場

桜の庄兵衛ギャラリー
豊中市中桜塚2-30-35
TEL 06-6852-3270
阪急宝塚線「岡町駅」下車・徒歩約8分

1 申込方法

官製ハガキに下記の必要事項をご記入になり、お席をご予約ください。
※グループでお申込みの場合、代表の方がお申込みください。

宛先	ご記入事項
〒561-0881 豊中市中桜塚 2-30-35 桜の庄兵衛 宛	<ul style="list-style-type: none"> ●ご氏名(ふりがな) ●ご住所(郵便番号) ●お電話番号 ●ご希望の時間帯 昼の部または夕の部 ●ご参加人数(計〇名) ●グループ全員の ご氏名(ふりがな)

ご予約を受付け次第、ハガキでご返信申し上げます。
※グループでお申込みの場合は、代表の方にのみご返信申し上げます。

代表者以外の方は、
当日受付にご氏名を
お告げください。



2 申込方法

ファックスでもお申込みいただけます
※上記と同じ内容をご送信ください。ご予約を受付け次第、ハガキにてご返信申し上げます。

ファックス番号 06-6852-3270

3 申込方法

インターネットでもお申込みいただけます
※上記と同じ内容をご送信ください。ご予約を受付け次第、e-mailにてご返信申し上げます。

e-mail address syoubei@tcct.zaq.ne.jp